

## 三菱自動車、インドネシアで『パジェロスポーツ』をモデルチェンジ

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役 CEO：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、新型『パジェロスポーツ』\*1を本日インドネシアで発売しました。当社の世界戦略車である同モデルは、本格 SUV『パジェロ』で培ったオフロード性能と信頼性・耐久性を継承しながら、快適性・機能性を兼ね備えたミッドサイズ SUV です。今回のモデルチェンジでは洗練された力強いスタイリングと上質なインテリアを実現するとともに、8 インチカラー液晶メーターやスマートフォンでも開閉できるエレクトリックテールゲートなどを新たに装備しています。



『パジェロスポーツ』

当社 Co-COO の矢田部陽一郎は「インドネシアは当社の事業中核地であるアセアンの中でも最重要市場の一つであり、政府やステークホルダー、そして多くのお客様に支えられ、事業開始から昨年で 50 年を迎えました。お客様のニーズに応え、先進的な機能装備と上質で快適なインテリアを実現した新しい『パジェロスポーツ』によって、市場でのプレゼンスをさらに高めていきたいと考えています」と述べています。

今回の新型『パジェロスポーツ』は、2015 年に登場したシリーズ 3 代目を大幅に改良したモデルです。3 代目モデルの世界累計販売台数は 2021 年 1 月までに 34 万 8 千台に達し、インドネシアでの累計販売台数は約 8 万 9 千台\*2に上っています。新型『パジェロスポーツ』は当社の同国における乗用車生産拠点である三菱・モータース・クラマ・ユダ・インドネシア（所在地：西ジャワ州ブカシ県）にて生産します。

\*1：一部の国・地域では『モンテロスポーツ』として販売

\*2：インドネシアにおける現行車の 2016 年 1 月～2021 年 1 月累計販売台数。当社調べ

以 上